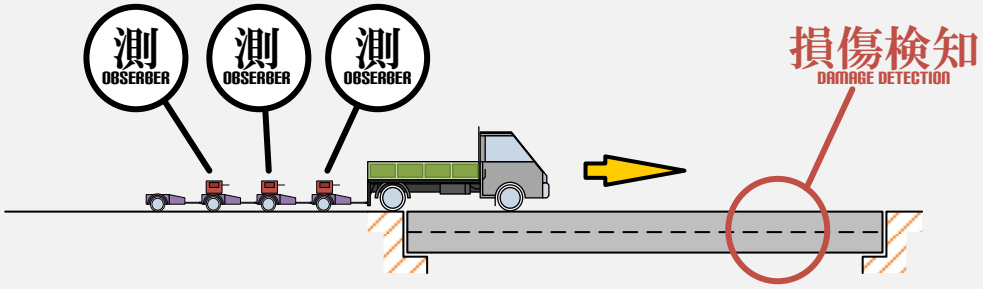
新しい研究室がスタートします！学生募集！

研究室名	山本研究室（指導教員：山本亨輔助教） ※研究室名は研究の進展に応じて変更します．
学類学域	工学システム学類　構造・防災・信頼性工学 システム工学研究科　構造エネルギー工学域
対象領域	構造力学（土木）

平成25年卒研ﾃｰﾏ案

（教育研究テーマ１）　車両応答分析による橋梁損傷分析

車両振動と走行位置（GPS）のデータ分析により，橋梁の損傷を検知する技術の開発を進めている．本技術により，老朽化が進む国内橋梁群の点検が迅速かつ低コストに実施できると期待できる．卒業研究では，数値シミュレーションによる検証作業，模型実験データを用いた統計分析の適用性検討，実車走行実験で得られたデータの分析などのテーマが選択できる．



（教育研究テーマ２）　新構造デザイン

複合構造や合成構造の解析技術の進歩により，高い安全性を維持しつつ低コスト化が可能な合理化構造の設計が可能となっている．希望学生は，合理化構造の研究開発を卒論テーマとして選択することもできる．

（教育研究テーマ３）　フロンティア構造工学

平成26年度以降の研究テーマについては，相談の上，決定する．

その後

土木工学のすゝめ

中国の古典である『淮南子（えなんじ）』には，かつて聖人が『築土構木』して人々の生活を良くしたと書かれています．Civil Engineeringの訳語である土木はこの淮南子の築土構木の逸話を由来としていると言われています．近年の土木悪玉論のためか，土木という言葉が使われなくなりつつありますが，土木という言葉には本来，「人々の生活を良くしたい」という熱い思いが込められています．土木が，この国の基礎を支えています．

本研究室は，筑波大学の教育理念に基づき，我が国の土木に貢献する技術研究者の育成を目指します．